

## 6 本校の部活動

本校では文武両道を目指しており、県内で最も部活動が盛んな公立高校です。山梨県独自で行われている全ての運動部が参加する『山梨県高等学校総合体育大会』では、男子総合順位において、平成30年度から令和4年度まで（令和2年度は中止）4連覇を成し遂げ、今年度も第3位という素晴らしい結果を残しました。また、昨年度は野球部が春季関東地区高校野球山梨県大会で優勝を果たしました。

令和5年度インターハイ出場部：弓道、自転車、柔道（相撲）、新体操、卓球、ボクシング

令和5年度 関東大会 出場部：野球、卓球、新体操、ボクシング、自転車、弓道、山岳、陸上・駅伝、柔道（相撲）、バドミントン、空手、剣道、バレーボール

野球部：春5回、夏8回、計13回の甲子園出場

平成30年度関東大会出場、令和5年度関東大会出場

バレーボール部：関東大会21年連続38回出場

卓球部：令和4年度インターハイ団体出場、令和5年度インターハイ個人出場

柔道部：関東大会20年連続44回出場

## 7 自ら学ぶ意欲を尊重する学科の内容

【機械科】～「ものづくり」の楽しさから創意工夫への挑戦～

産業機器、自動車、ロボット、民生品など生活を豊かにするための「ものづくり」に必要な知識、技術・技能を身につけ、将来これらの幅広い分野で活躍できる人材を育成する。

【電気科】～パワーエレクトロニクス最先端技術を目指して～

電気基礎理論、電力送配電、電気機器制御、太陽光・風力発電技術などについて幅広く学び、電気工事士などの資格を取得し、電力関連企業や各種メーカーの生産設備の管理技術者として活躍できる人材を育成する。

【電子科】～高度情報化社会をリードする力を～

コンピュータ、ロボット、携帯電話、テレビなどを構成する電子回路やソフトウェア及びコンピュータネットワークなどの通信について基本的なことを学び、これらの応用品の製造・検査の分野で活躍できる人材を育成する。

【建築科】～一人ひとりの感性と能力を発揮させる～

住宅から高層建築まで、様々な建築物の設計方法や造り方を学習し、将来この分野で活躍できる人材を育成する。

【土木科】～知識と技術で人々の暮らしをつくる～

道路・鉄道・トンネル・橋・ダムなどの構造物を建設するための設計と測量を学習し、将来この分野で活躍できる人材を育成する。